2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年11月５日

上場会社名　　株式会社ＪＭＤＣ　　上場取引所　東
コード番号　　4483　　ＵＲＬ　https://www.jmdc.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　兼　ＣＥＯ　（氏名）野口　亮
問合せ先責任者　（役職名）執行役員　兼　ＣＦＯ　（氏名）大橋　真　　ＴＥＬ　03-5733-5010

半期報告書提出予定日　　2026年11月11日　　配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	27,571	19.5	4,604	14.4	4,340	18.7	2,966	26.6	2,951	24.2	2,767	14.4
2026年３月期中間期	23,080	24.4	4,025	27.7	3,657	19.1	2,343	6.0	2,376	8.5	2,419	△3.5

	基本的１株当たり中間利益	希薄化後１株当たり中間利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	45.10	44.72
2026年３月期中間期	36.35	36.00

（参考）EBITDA　2027年３月期中間期　　6,333百万円（14.6%）　2026年３月期中間期　　5,524百万円（23.3%）

（注）EBITDA：営業利益＋減価償却費及び償却費±その他の収益・費用

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	158,611	84,957	84,804	53.5
2026年３月期	158,538	84,183	83,677	52.8

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	18.00	18.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	－	－

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,500	19.9	11,500	9.3	11,000	10.4	7,200	5.7	7,100	4.9	108.19

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（参考）EBITDA 2027年３月期通期　　15,000百万円（13.8%）

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	65,448,208株	2026年３月期	65,439,808株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	816株	2026年３月期	816株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	65,443,142株	2026年３月期中間期	65,383,278株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関連する事項については添付資料の４ページをご参照ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 4
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．要約中間連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）要約中間連結財政状態計算書 …… 5
（２）要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）要約中間連結持分変動計算書 …… 8
（４）要約中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（５）要約中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（セグメント情報） …… 11
（重要な後発事象） …… 12

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当社は、「データとＩＣＴの力で、持続可能なヘルスケアシステムを実現する」ことを目指して、日本のヘルスケア業界の多様なデータを結集し、社会に還元することを通じて、生活者の健康増進や医療プロバイダーの価値向上・業務最適化を支援しております。

ヘルスビッグデータセグメントは、健康保険組合を中心とした保険者の保健事業を推進するため、保険者が保有するデータの分析サービスの他、当社開発のＰＨＲサービスを提供しております。また、医療機関に対しても医療データ分析サービス、診療報酬ファクタリングサービスの他、薬剤ＤＢの提供等を行っております。さらに、こうした業務の付帯として受領した匿名加工情報をデータベース化し、学術・産業利用を進めております。

遠隔医療セグメントは、放射線診断専門医が不足している医療機関と契約読影医を遠隔読影システムでつなぐマッチングサービスの他、医療機関と放射線診断専門医をクラウドでつなぎ、遠隔での画像診断を可能としたＡＳＰサービスを提供しております。

当中間連結会計期間の業績は、以下のとおりであります。

（当期の業績）

（単位：百万円）

区　分	第13期 中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	第14期 中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）	比較増減	
売上収益	23,080	27,571	＋4,490	＋19.5%
営業利益	4,025	4,604	＋578	＋14.4%
EBITDA(マージン)	5,524（23.9%）	6,333（23.0%）	＋809	＋14.6%

（セグメントの業績）

（単位：百万円）

区　分		第13期 中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	第14期 中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）	比較増減	
ヘルスビッグデータ	セグメント売上収益	19,893	24,152	＋4,258	＋21.4%
	セグメント利益(率)	4,800（24.1%）	5,511（22.8%）	＋710	＋14.8%
遠隔医療	セグメント売上収益	3,186	3,419	＋232	＋7.3%
	セグメント利益(率)	1,152（36.2%）	1,370（40.1%）	＋218	＋19.0%
調整額	セグメント売上収益	－	－	－	－
	セグメント利益	△428	△548	△120	－
合計	売上収益	23,080	27,571	＋4,490	＋19.5%
	EBITDA(マージン)	5,524（23.9%）	6,333（23.0%）	＋809	＋14.6%

（注）当社グループの経営方針・経営戦略等又は経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標として、EBITDAがあります。当社グループは、EBITDAを用いて各セグメントの業績を測定しており、当社グループの業績評価をより効果的に行うために有用かつ必要な指標であると考えております。EBITDA及びEBITDAマージンの計算式は以下のとおりです。

・EBITDA　　：営業利益＋減価償却費及び償却費±その他の収益・費用

・EBITDAマージン：EBITDA/売上収益×100

各セグメントの状況は以下のとおりです。

[ヘルスビッグデータ]

当社グループは健康保険組合等より寄せられたレセプト（入院、外来、調剤）、健診データ及び加入者台帳を匿名加工することで、民間利用可能な国内最大規模のヘルスビッグデータを有しております。当中間連結会計期間においても取引先健康保険組合等の数は前年同期比で増加、利活用先である製薬企業及び保険会社等との取引額も堅調に推移しており、事業は拡大を続けております。

また、当社開発の健康情報プラットフォーム「Ｐｅｐ Ｕｐ」（ペップアップ）により、上記のヘルスビッグデータに基づいて、一人ひとりのユーザーに合わせた個別アドバイスや疾病リスク表示を行っております。ＰｅｐＵｐの発行ＩＤ数は当中間連結会計期間においても拡大を続けております。

この結果、当中間連結会計期間のセグメント売上収益は、24,152百万円となり、セグメント利益（セグメントEBITDA）は5,511百万円となりました。

[遠隔医療]

当社グループは国内最大規模の放射線診断専門医プラットフォームを有しております。当中間連結会計期間においては、遠隔読影サービスを利用する医療機関数が引き続き拡大した結果、売上収益は前年同期比ベースで増収となりました。

なお、画像診断をアシストする人工知能エンジンプラットフォーム「ＡＩ―ＲＡＤ」の機能追加やアジアでの事業展開を本格化するための準備等、事業拡大のための施策は引き続き進めております。

この結果、当中間連結会計期間のセグメント売上収益は、3,419百万円となり、セグメント利益（セグメントEBITDA）は1,370百万円となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上収益は27,571百万円、営業利益は4,604百万円、EBITDAは6,333百万円の増収増益となりました。なお、EBITDAから営業利益への調整は以下のとおりであります。

(EBITDAから営業利益への調整表)

（単位：百万円）

	第13期 中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	第14期 中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
EBITDA	5,524	6,333
減価償却費及び償却費	△1,510	△1,762
その他の収益	51	105
その他の費用	△39	△71
営業利益	4,025	4,604

（２）当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び資本の状況

（資産）

当中間連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ72百万円増加し158,611百万円となりました。主な変動として、契約資産が2,916百万円、有形固定資産が846百万円それぞれ増加した一方で、営業債権及びその他の債権が6,330百万円減少したことによります。現金及び現金同等物の増減については、「② キャッシュ・フローの状況」を参照ください。

（負債）

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ702百万円減少し73,653百万円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務が809百万円増加した一方で、非流動負債の借入金が1,787百万円減少したことによります。

（資本）

当中間連結会計期間末における資本は、前連結会計年度末と比べ774百万円増加し84,957百万円となりました。これは主に、中間利益の計上により2,966百万円増加した一方で、配当金の支払いにより1,177百万円、非支配持分との取引により838百万円減少したことによります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ154百万円増加し、29,104百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、8,294百万円（前中間連結会計期間は6,853百万円の収入）となりました。これは主に、契約資産の増加額2,916百万円を計上した一方で、営業債権及びその他の債権の減少額6,343百万円、税引前中間利益4,340百万円を計上したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、3,250百万円（前中間連結会計期間は5,006百万円の支出）となりました。これは主に、投資の取得による支出1,210百万円、無形資産の取得による支出915百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出727百万円を計上したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、4,890百万円（前中間連結会計期間は1,840百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出3,161百万円、配当金の支払額1,177百万円を計上したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期通期の連結業績予想につきましては、2026年５月８日に公表いたしました数値から変更はありません。

２．要約中間連結財務諸表及び主な注記

（１）要約中間連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	28,950	29,104
営業債権及びその他の債権	24,015	17,684
契約資産	50	2,966
その他の金融資産	1,880	2,112
棚卸資産	505	766
その他の流動資産	1,165	1,474
流動資産合計	56,568	54,109
非流動資産		
有形固定資産	20,932	21,778
のれん	62,569	63,029
無形資産	6,012	6,254
その他の金融資産	10,508	11,140
繰延税金資産	1,712	1,706
その他の非流動資産	235	591
非流動資産合計	101,970	104,501
資産合計	158,538	158,611
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	5,557	5,163
営業債務及びその他の債務	11,542	12,351
リース負債	1,475	1,533
未払法人所得税	1,635	1,534
契約負債	1,477	1,786
その他の流動負債	3,198	3,049
流動負債合計	24,887	25,418
非流動負債		
借入金	35,941	34,154
リース負債	9,073	9,775
退職給付に係る負債	422	547
引当金	826	909
繰延税金負債	2,357	2,046
契約負債	586	550
その他の非流動負債	259	251
非流動負債合計	49,468	48,234
負債合計	74,355	73,653
資本		
資本金	25,167	25,174
資本剰余金	28,175	27,711
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	30	39
利益剰余金	30,307	31,883
親会社の所有者に帰属する持分合計	83,677	84,804
非支配持分	505	152
資本合計	84,183	84,957
負債及び資本合計	158,538	158,611

（２）要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

（要約中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上収益	23,080	27,571
売上原価	10,726	12,914
売上総利益	12,354	14,656
販売費及び一般管理費	8,340	10,085
その他の収益	51	105
その他の費用	39	71
営業利益	4,025	4,604
金融収益	36	63
金融費用	405	328
持分法による投資利益	0	0
税引前中間利益	3,657	4,340
法人所得税費用	1,314	1,374
中間利益	2,343	2,966
中間利益の帰属		
親会社の所有者	2,376	2,951
非支配持分	△33	14
中間利益	2,343	2,966
１株当たり中間利益		
基本的１株当たり中間利益（円）	36.35	45.10
希薄化後１株当たり中間利益（円）	36.00	44.72

（要約中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間利益	2,343	2,966
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	75	△197
純損益に振り替えられることのない項目合計	75	△197
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	0	△0
純損益に振替えられる可能性のある項目合計	0	△0
税引後その他の包括利益	76	△198
中間包括利益	2,419	2,767
中間包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	2,452	2,753
非支配持分	△33	14
中間包括利益	2,419	2,767

（３）要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
				その他の資本の構成要素		
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の外貨換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	新株予約権
2025年４月１日時点の残高	25,134	28,227	△3	△5	－	33
中間利益	－	－	－	－	－	－
その他の包括利益	－	－	－	0	75	－
中間包括利益合計	－	－	－	0	75	－
新株予約権の発行	－	－	－	－	－	7
新株予約権の行使	21	21	－	－	－	△0
新株予約権の失効	－	0	－	－	－	△0
配当金	－	－	－	－	－	－
利益剰余金への振替	－	－	－	－	△75	－
所有者との取引額合計	21	21	－	－	△75	7
2025年９月30日時点の残高	25,156	28,249	△3	△5	－	41

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素 合計	利益剰余金	合計		
2025年４月１日時点の残高	27	24,634	78,022	453	78,475
中間利益	－	2,376	2,376	△33	2,343
その他の包括利益	76	－	76	－	76
中間包括利益合計	76	2,376	2,452	△33	2,419
新株予約権の発行	7	－	7	－	7
新株予約権の行使	△0	－	42	－	42
新株予約権の失効	△0	－	－	－	－
配当金	－	△1,045	△1,045	－	△1,045
利益剰余金への振替	△75	75	－	－	－
所有者との取引額合計	△68	△970	△995	－	△995
2025年９月30日時点の残高	35	26,041	79,479	419	79,899

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
				その他の資本の構成要素		
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の外貨換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	新株予約権
2026年４月１日時点の残高	25,167	28,175	△3	△10	－	40
中間利益	－	－	－	－	－	－
その他の包括利益	－	－	－	△0	△197	－
中間包括利益合計	－	－	－	△0	△197	－
新株予約権の発行	－	－	－	－	－	10
新株予約権の行使	6	6	－	－	－	△0
新株予約権の失効	－	0	－	－	－	△0
配当金	－	－	－	－	－	－
非支配持分との取引	－	△471	－	－	－	－
利益剰余金への振替	－	－	－	－	197	－
所有者との取引額合計	6	△464	－	－	197	10
2026年９月30日時点の残高	25,174	27,711	△3	△10	－	50

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計		
	合計				
2026年４月１日時点の残高	30	30,307	83,677	505	84,183
中間利益	－	2,951	2,951	14	2,966
その他の包括利益	△198	－	△198	－	△198
中間包括利益合計	△198	2,951	2,753	14	2,767
新株予約権の発行	10	－	10	－	10
新株予約権の行使	△0	－	12	－	12
新株予約権の失効	△0	－	－	－	－
配当金	－	△1,177	△1,177	－	△1,177
非支配持分との取引	－	－	△471	△367	△838
利益剰余金への振替	197	△197	－	－	－
所有者との取引額合計	207	△1,375	△1,625	△367	△1,992
2026年９月30日時点の残高	39	31,883	84,804	152	84,957

（４）要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	3,657	4,340
減価償却費及び償却費	1,510	1,762
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	3,663	6,343
契約資産の増減額（△は増加）	△2,775	△2,916
棚卸資産の増減額（△は増加）	△172	△239
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	3,337	797
契約負債の増減額（△は減少）	△81	270
その他	284	△333
小計	9,422	10,025
利息及び配当金の受取額	36	68
利息の支払額	△212	△292
法人所得税の支払額	△2,393	△1,506
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,853	8,294
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△139	△348
無形資産の取得による支出	△677	△915
貸付けによる支出	△350	△206
貸付金の回収による収入	811	0
投資の取得による支出	△1	△1,210
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△4,530	△727
その他	△119	157
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,006	△3,250
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	5,744	980
長期借入金の返済による支出	△2,304	△3,161
リース負債の返済による支出	△604	△720
新株予約権の行使による収入	42	12
配当金の支払額	△1,045	△1,177
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	－	△833
その他	7	10
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,840	△4,890
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	3,687	154
現金及び現金同等物の期首残高	32,176	28,950
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の中間期末残高	35,863	29,104

（５）要約中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは提供するサービスの性質の類似性を勘案し、「ヘルスビッグデータ」、「遠隔医療」を報告セグメントとしております。

各報告セグメントに含まれる主な事業及び主要なサービスは以下のとおりであります。

報告セグメント	主な事業	主要なサービス
ヘルスビッグデータ	インダストリー向け事業 保険者・生活者向け事業 医療提供者向け事業	医療データベース（レセプト・医薬品ほか）の開発・提供、医療ビッグデータの分析
遠隔医療	遠隔医療事業	遠隔読影マッチングサービス及び遠隔読影システムのＡＳＰサービス

(2) 報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

セグメント間の内部売上収益は、市場価格や製造原価を勘案し、価格交渉の上決定した取引価格に基づいております。セグメント利益はEBITDA（営業利益＋減価償却費及び償却費±その他の収益・費用）であります。

前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）	連結
	ヘルスビッグデータ	遠隔医療	計		
売上収益					
外部収益	19,893	3,186	23,080	－	23,080
セグメント間収益	－	－	－	－	－
合計	19,893	3,186	23,080	－	23,080
セグメント利益					
EBITDA	4,800	1,152	5,952	△428	5,524

（注）調整額の内容は、セグメント間取引の消去及び全社費用であります。

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）	連結
	ヘルスビッグデータ	遠隔医療	計		
売上収益					
外部収益	24,152	3,419	27,571	－	27,571
セグメント間収益	－	－	－	－	－
合計	24,152	3,419	27,571	－	27,571
セグメント利益					
EBITDA	5,511	1,370	6,882	△548	6,333

（注）調整額の内容は、セグメント間取引の消去及び全社費用であります。

EBITDAから税引前中間利益への調整表は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
EBITDA	5,524	6,333
減価償却費及び償却費	△1,510	△1,762
その他の収益	51	105
その他の費用	△39	△71
営業利益	4,025	4,604
金融収益	36	63
金融費用	△405	△328
持分法による投資利益	0	0
税引前中間利益	3,657	4,340

（重要な後発事象）

該当事項はありません。